

淀川水系小泉川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模降雨)

1. 説明文

- (1) この図は、淀川水系小泉川の水位周知区間について、水防法の規定により指定された想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2) この洪水浸水想定区域は、指定時点の小泉川の河道の整備状況等を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により小泉川が氾濫した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際と異なる場合があります。

2. 基本事項等

- (1) 作成主体 京都府 建設交通部砂防課、乙訓土木事務所
- (2) 作成年月日 平成30年 5月15日
- (3) 告示番号 京都府告示第271号
- (4) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項
- (5) 対象となる水位周知河川 淀川水系小泉川(実施区間)
左岸:長岡京市奥海印寺笹原15番地先から桂川合流点
右岸:長岡京市奥海印寺三ツ尾20番地先から桂川合流点
小泉川流域の24時間総雨量1,150mm
- (6) 指定の前提となる降雨
- (7) 関係市町村 長岡京市、大山崎町



凡 例	
浸水した場合に想定される水深(ランク別)	
	0.5m未満の区域
	0.5m~1.0m未満の区域
	1.0m~2.0m未満の区域
	2.0m~3.0m未満の区域
	3.0m~5.0m未満の区域
	5.0m以上の区域
	市町界・区界
	府界
	浸水想定区域の対象となる水位周知河川

1:20,000
0 1,000 2,000m